

令和5年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人 藤和学園
駒沢幼稚園

- 1 教育目標 心も身体もたくましい丈夫な子
友達と仲良く遊べる子
自分のことは自分で出来る子
他を思いやり、感謝の気持ちを持てる子

2 本年度重点的に取り組む目標・計画

コロナ禍を経て、行事の見直しを行ってカリキュラムを実践してきたことを踏まえ、子ども達がより良く過ごすための保育環境を整える。

また、絵画面における表現の幅を広げるために、教材研究の実践と実践結果の検証を行う。

3 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取組状況
1	体を動かす保育環境について	A	例年定期的に行っていた体操と3分間マラソンを毎日の取り組みとして習慣づけることができた。
2	教材研究の実践と結果の検証	B	実践し結果をまとめる中で、保育内での偏りや、実践時間と内容の改善点に気付くことができた。来年度も継続して取り組みたい。

評価 (A:十分に成果があった B:成果があった C:少し成果があった D:成果が無かった)

4 総合的な評価結果

評価	理由
B	評価項目について重点的に取り組んだ結果、体を動かす保育環境については十分な結果が得られたと感じている。しかし、絵画表現についての実践については、まだまだ見直しが必要と感じ、来年も継続して行い、表現の幅が広がるようにしたい。

評価 (A:十分に成果があった B:成果があった C:少し成果があった D:成果が無かった)

5 今後の課題

異年齢とのかかわりと表現の充実

クラスの垣根を越えて、今以上に関わる時間を持ち、お互いに育ちあう保育を目指し、今年度取り組んだ実践を基に、絵画表現が広がるようにする。

6 学校関係者評価委員会の評価

今年は久しぶりに制限のない行事や保育活動ができて良かった。日々の丁寧な保育や行事の中で子ども達が成長している様子が見られ、嬉しく思っている。来年度も様々な体験・活動をして欲しい。